

# 無料のラストチャンス！！

北海道医療大学学生・教職員対象

## HPVワクチンキャッチアップ接種

キャッチアップ接種対象は厚生労働省で女性のみと定められています

### キャッチアップ接種<sup>※</sup>対象者<sup>2)</sup>

1997年度生まれ～2007年度生まれの女性  
(1997年4月2日～2008年4月1日生まれ)  
かつ、過去にHPVワクチンの合計3回の接種を完了していない方

17歳～27歳

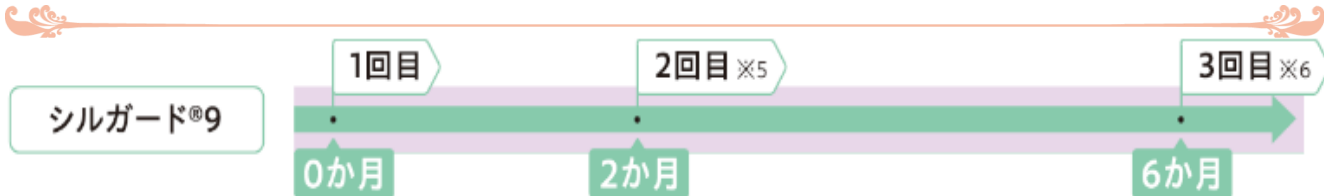
対象年齢の方は、約9万円の接種費用が  
公費(無料)となります。

キャッチアップ接種の公費助成は  
今年度で終了です。  
2024年9月までに1回目の接種を

2024年度9月までの1回目接種が  
最終チャンスです！



無料期間は2025年3月までで、計3回の接種が必要です



北海道医療大学病院は本学学生・教職員用特別枠を設けています

ご相談はお気軽に・お問い合わせはこちらへどうぞ

北海道医療大学病院

代表電話 011-778-7575

(平日9時～17時)



予約用QRコード

## HPVワクチンの副反応について

HPVワクチンの安全性や副反応に不安を感じる方がいるかもしれません。

2013年6月に厚生労働省が「積極的な接種勧奨の差し控え」を宣言して以降、HPVワクチンの安全性と有効性について、継続的な議論や大規模な調査が行われました。その結果、安全性について特段の懸念が認められないこと、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められたことにより、**2022年4月から積極的な接種勧奨が再開されています。**

2価ワクチン(サーバリックス)および4価ワクチン(ガーダシル)は、子宮頸がんの原因の50～70%を防ぎます。また、北海道医療大学病院で使用している9価ワクチン(シルガード®9)は、子宮頸がんの原因の80～90%を防ぎます。

### HPVワクチンに使用される薬剤と副反応の発生頻度

発生頻度	2価ワクチン(サーバリックス®)	4価ワクチン(ガーダシル®)	9価ワクチン(シルガード®9)
50%以上	疼痛*、発赤*、腫脹*、疲労	疼痛*	疼痛*
10～50%未満	掻痒(かゆみ)、腹痛、筋痛、関節痛、頭痛など	紅斑*、腫脹*	腫脹*、紅斑*、頭痛
1～10%未満	じんましん、めまい、発熱など	頭痛、そう痒感*、発熱	浮動性めまい、悪心、下痢、そう痒感*、発熱、疲労、内出血*など
1%未満	知覚異常*、感覚鈍麻、全身の脱力	下痢、腹痛、四肢痛、筋骨格硬直、硬結*、出血*、不快感*、倦怠感など	嘔吐、腹痛、筋肉痛、関節痛、出血*、血腫*、倦怠感、硬結*など
頻度不明	四肢痛、失神、リンパ節症など	失神、嘔吐、関節痛、筋肉痛、疲労など	感覚鈍麻、失神、四肢痛など

サーバリックス®添付文書(第14版)、ガーダシル®添付文書(第2版)、シルガード®9添付文書(第1版)より改編

\*接種した部位の症状

病気の名前	主な症状	報告頻度※
アナフィラキシー	呼吸困難、じんましんなどを症状とする重いアレルギー	約 96 万接種に 1 回
ギラン・バレー症候群	両手・足の力の入りにくさなどを症状とする末梢神経の病気	約 430 万接種に 1 回
急性散在性脳脊髄炎 (ADEM)	頭痛、嘔吐、意識の低下などを症状とする脳などの神経の病気	約 430 万接種に 1 回
複合性局所疼痛症候群 (CRPS)	外傷をきっかけとして慢性の痛みを生ずる原因不明の病気	約 860 万接種に 1 回

(※2013年3月までの報告のうちワクチンとの関係が否定できないとされた報告頻度)

上記の表は、厚生労働省HP:HPVワクチンに関するQ&Aより引用

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv\\_qa.html#Q2-14](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv_qa.html#Q2-14)